

「IT講習会に参加して」

下関市肢体障害者福祉協会 中村 彰



十一月二十九日(土)三十日(日)と二日間、下関身体障害者福祉センターにて、「IT講習会」が開催されました。参加者の人数は、総勢14名と、大勢の参加人数で、スタートされました。

14名の人のなかには、パソコン経験の少しある人や、パソコンを、まったくさわったことの無い人など、個々いろいろとおられました。なかには、最年長の92歳のおじいさんも、一生懸命講師の話聞かれています。何か感動する思いがありました。最初の1日目は、マウスの持ち方から始まりまして、パソコンのキーボードの操作の説明など、パソコンに慣れる講習で1日が、終わりました。最初はとまどいも少しありましたけれど、皆さんもだんだんと理解され、慣れてきているように思いました。

2日目は、いよいよパソコンを使つての入力の講習です。短い文章を作ったり、自分の住所を打ったりして、皆さん悩みながらも楽しくやっている様でした。

わからない所も、すすんで講師の人達に、手を上げて教わっていましたし、また、講師の人達も、親切丁寧によくわかりやすく教えてくれました。文書入力も一段落し一息入れて、次は、マウスを使つての絵を描く講習です。マウスのドラッグの移動がなかなか難しく、パソコンで絵を描く難しさを、あらためて、知らされました。皆さんもなかなか思うようにいかないみたいでした。けれども、このころになるとも、皆さんも緊張はいつしかほぐれ、顔にも笑顔さえも見られるようになりました。そして、最後の講習はいよいよ初心者の方私達にとっては少しむずかしい

メールの講習に入りました。これには、私達も少し四苦八苦しました。普段は、あまり使わないので、当然といえば当然でしょうけれど・・・

講師の人達の手を少し、借りましたけれども、全員メールが届くようになったのは、大きな成果だったと思います。なぜか皆さんの顔も最初の1日目の時の顔と違ってだんだんと自信に満ちてきているように見えてきました。

2日間私達には、とても有意義なパソコンに馴染んだ「IT講習会」でした。

このような講習会があると、日頃パソコンに縁が無い人達も、参加して勉強できますし、私達も助かります。

最後に講師の人達や、関係者の方達には、とてもお世話になりました。ありがとうございました。